

2021.03.23-24

【会場】

九州大学病院 (日本),  
カトマンズモデル病院 (ネパール)  
ジャワハルラール 医学教育研究大学院 (インド)

【概要】

2日間にわたり、TEMDECが開発した遠隔会議マネジメントシステムのmed-hokの使用方法についてオンライン研修を実施した。第51回APAN会議(2021年2月開催)では4施設が初めてmed-hokを利用した一方、操作方法の理解が不十分だったためシステムを使わなかったセッションがあった。今回は画面を共有して実際に操作しながら説明を行うことで参加者の理解を深めることができた。とても有意義な研修であったと考える。



モニタに表示される接続施設。

撮影場所：九州大学病院



ジャワハルラール 医学教育研究大学院の様子。

撮影場所：九州大学病院

Organizer's to do



If you are an organizer of an international telemedicine conference....

- 1. Management of the conference program**  
(countries, institutions, chairs, chief engineers, presentations, schedule for different time zones)
- 2. Communication with members for preparation**
- 3. Publishing the program and invite audiences**

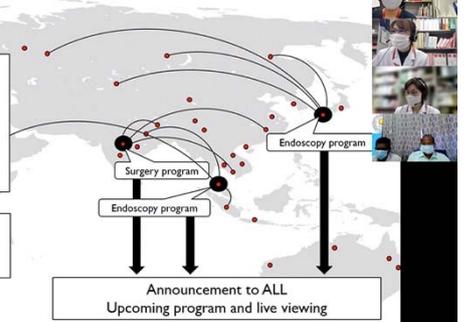


提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院

Mission of secretariat APAN-Medical WG

- In each program  
Preparation with panelists and ICT staff  
Coordination of schedule for different time zones
- Among programs  
Introduce possible panelists in the network
- In whole network  
Introduce coming programs and streaming events  
Accelerate actively



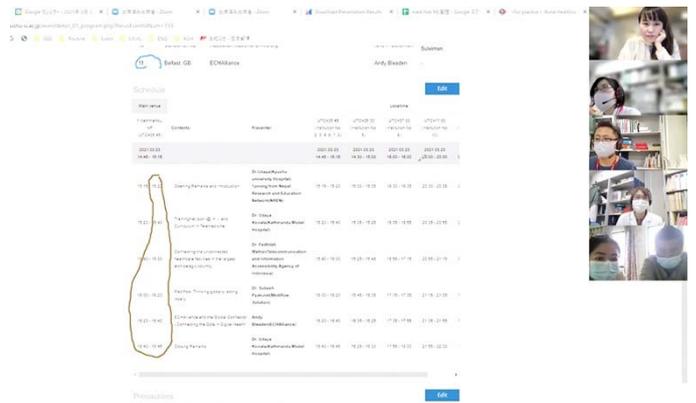
提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院



カトマンズモデル病院の様子。

撮影場所：九州大学病院



九州大学病院からmed-hokの操作方法の説明が行われた。

撮影場所：九州大学病院